

## 略歴

### 井上健（1957年5月5日生まれ、66歳）

#### 学歴：

1984年 英国サセックス大学 開発研究院 開発学修士号取得。1982年 早稲田大学 政治経済学部政治学科 政治学学士号取得。

#### 職歴：

2020年4月から現在に至るまでパーソナルガバナンス研究所代表。また東洋大学、桜美林大学、創価大学で教鞭をとる。2015年4月から2020年3月まで、国際協力機構（JICA）シニア・アドバイザー（ガバナンス・民主化支援）。2013年1月2015年3月まで、独立コンサルタント（モロッコでは、アラビア語とイスラム文化を学習）。2007年2月から2012年12月まで、国連東ティモール統合ミッション（UNMIT） 民主的ガバナンス部 部長・チーフガバナンスアドバイザーとして、東ティモールに民主主義の文化を定着させる仕事をした。2001年10月から2006年9月までは、東京でアジア生産性機構（APO）工業部 部長として、アジア太平洋地域における生産性運動促進の仕事をした。1999年8月から2001年8月までは、コソボで国連コソボ暫定統治機構（UNMIK） 行政局 スケンデライ・セルビツァ市担当行政長官を務めた。1995年7月から1999年8月までは、ドイツのボンで国連ボランティア計画（UNV）プログラム信託基金管理官を務め、1994年7月から1995年7月までは、スイスのジュネーブで国連ボランティア計画（UNV）プログラム開発管理官を務めた。1994年1月から1994年7月までは、ソマリアのバイドアで国連ソマリア活動II（UNOSOM II） ベイ・バクル州担当広域人道支援官を務めた。1992年3月から1993年9月までは、カンボジアのプノンペンで国連カンボジア暫定統治機構（UNTAC） 行政局 カンダール州及びプノンペン州担当行政副長官をつとめた。1988年5月から1992年3月までは、タイのバンコクで国連カンボジア人道支援担当国連事務総長特別代表室 プログラムオフィサーを務めた。1985年3月から1988年3月までは、トリニダード・トバゴのポートオブスペインで国連開発計画（UNDP） ジュニアプロフェッショナルオフィサー（JPO）を務めた。1984年10月から1985年2月までは、東京で海外コンサルティング企業協会（ECFA） 調査補佐を務めた。1984年7月から1984年9月までは、ワシントンDCで世界銀行 東アジア太平洋局教育課 コンサルタントを務めた。1977年6月から1982年5月までは、東京でアムネスティインターナショナル日本支部 グループ会員 連絡協議会委員を務めた。

#### その他の公務：

2012年10月から現在まで、国連訓練調査機関（UNITAR） 国連平和活動に関する諮問委員会、委員。2005年6月から2006年3月まで、外務省 タンザニア国別援助評価チーム、アドバイザー。2004年5月、内閣府国際平和協力本部 アフガニスタン大統領選挙監視団準備ミッション、アドバイザー。2003年10月から2004年4月まで内閣府・外務省 国際平和協力人材育成諮問委員会、アドバイザー。2002年4月、外務省国際機関「支援委員会」改革のための有識者会議、座長代理。

#### 所属学会・団体など

日本国連学会 理事。The Academic Council on the United Nations System (ACUNS)。日本国際開発学会。日本国際平和構築協会（副理事長）。日本のODAと民主主義を考える有志の会（共同代表）。Association of Former International Civil Servants, Japan (AFICS-J)（執行委員）。アムネスティ日本。